

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 063	提案機関名 平塚市
要望問題名 沿岸エリア（潮風）に耐性のあるバラの開発について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本市は、バラの生産が盛んであり、市としても「バラの街」を前面に打ち出して名所づくりを進めています。その一環として、風致公園「高麗山公園」に位置する湘南平等にバラを植栽し、観光スポットにしようとしていますが、潮風が吹きつけることから生育面に課題があります。 その他、海岸エリアは魅力発信の重要な場所であることから、当該エリアで本市が誇るバラをPRできればと考えています。 そこで、沿岸エリア（潮風）に耐性のあるバラの開発をお願いいたします。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 バラは落葉樹であり耐潮性は概して低く、台風等の後の潮風により落葉、枯死等の被害を受けることがあります。そうした中においてハイブリット・ルゴサ・ローズはハマナスを交配親に持ち、バラの中において耐潮性に優れる品種群とされています。 また、修景バラと称される品種は樹勢が強く頑強であり様々な環境に対応しやすいとされています。 バラの新品種育成には多くの労力と時間がかかること、現在、農業技術センターではバラの育種を行っていないこと、公園等の植栽を形成するには複数の品種が必要とされることから課題化はしませんが、品種選定の参考となる情報を提供します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			